

2017年度第1回目理事会（メールによる）

期間：2017年4月3日～4月6日

議題：

審議事項：

1. 名誉会員として推薦応募があった3名に対する理事会としての推薦に関する審議
3名に対し、理事会として推薦することを承認した。

2017年度第2回目理事会（対面による）

日時：2017年5月9日（木）18:30 - 20:30

場所：早稲田大学西早稲田キャンパス 51号館 14階 14-00室（東京都新宿区大久保）

出席：永田靖，栗木哲，川崎茂，鈴木督久，橋口博樹，樋口知之，星野崇宏，松浦峻，松浦正明，南美穂子（理事10名），瀬尾隆，富沢貞男（監事2名）
欠席：青木敏，安宅和人，井元清哉，黒木学，中西寛子（5名、委任状5通），

審議事項：

1. 前回対面議事録および前回メール理事会の確認

庶務理事より資料が配布され前回議事録の確認が行われた。

2. 入退会承認

庶務理事より資料に基づき説明が行われた。

2名の入会、11名の退会を承認し、さらに4年以上の会費未納者および宛先不明者の除籍を検討した。

3. 2017年5月のフロンティアセミナー

企画理事より資料に基づきセミナー当日の準備状況の説明があり、内容に関して審議し承認した。

4. 2017年5月の評議員会の準備

庶務理事より資料に基づき評議員会用の2016年度事業報告案と2017年度事業計画案に対して、さらに会計担当理事より資料に基づき2016年度

決算報告と2017年度予算案の説明があった。内容に関して確認し承認した。また、会計担当の名義変更に伴う会則の変更が必要であるとの説明がなされ、総会時に承認を取ることを確認した。

5. 2017年5月の総会の準備

庶務理事より資料に基づき総会用の2016年度事業報告案と2017年度事業計画案に対して、さらに会計担当理事より資料に基づき2016年度決算報告と2017年度予算案の説明があった。内容に関して確認し承認した。

6. 連合大会企画セッション

鈴木理事より連合大会企画セッションの準備状況について、編集理事より学会賞受賞者講演のセッションの説明がなされ承認した。

7. 連合理事会からの要請

会長より「統計家の行動基準」に関して説明があり、今回の内容を最終案として承認した。また、連合欧文ジャーナルについての説明があり、応用統計学会はこれに参加することが承認された。それに伴い、青木理事をジャーナル委員に、井元理事を副編集委員長（仮称）に推薦することになった。

8. 2018年年次大会の日程

会長より説明があり、2018年3月28日に統計数理研究所（立川市）で開催し、3月29日はチュートリアルセミナーを開催することが承認された。

9. 学会賞選考

会長より編集理事の作成した資料に基づき説明があり、優秀論文賞と奨励論文賞の選出結果について説明があり承認した。

10. 編集状況

会長より編集理事の作成した資料に基づき説明があり、第46号No.1からNo.3までの編集予定の説明が行われ、承認した。

11. 次回の対面理事会の開催

2017年5月20日（土）17:30から18:30まで、統計数理研究所に決定した。

報告事項：

1. 協賛・後援の件

庶務理事より、前回の対面理事会以降、下記の後援1件に関して会長および副会長と協議し決定したことの報告がなされた。

- ・慶應義塾大学 データビジネス創造ラボ
「第6回データビジネス創造コンテスト」